

# むろらん 市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長  
編集・発行／広報特別委員会

わがまち21世紀の宝

室蘭港フェリーターミナルビル



室蘭港フェリーターミナルビルは、平成6（1994）年に落成した施設です。鉄骨3階建、延べ床面積3,375㎡の建物で、外観は上から見ると白鳥、横から見ると帆船の形になっています。本市のフェリー航路は昭和42（1967）年の青森航路の開設に始まり、その後大間、八戸、大洗、大畑、直江津と航路を増やし、高度経済成長期からバブル期まで本市と本州を繋ぐ交通・物流機能を担っていました。その後、平成3（1991）年から徐々にフェリー航路が休止し、平成20（2008）年にはフェリー会社の事業撤退に伴い、最後に残っていた青森航路が廃止となり、室蘭港にフェリーが入り出す姿を見られなくなってから6年以上が経過しています。これまで市議会ではフェリー航路の誘致について多くの議論がなされており、本市も航路の誘致活動を精力的に行っていますが、経済情勢や物流機能の変化などもあり、なかなか前進が難しい状況です。平成21（2009）年12月にフェリー会社から室蘭市に譲渡された室蘭港フェリーターミナルビルは、現在イベント会場などとして市民に活用される機会もありますが、かつてのようにフェリー客でにぎわうことを願わずにはられません。

## 平成26年第4回室蘭市議会定例会日程

- 12月 1日 本 会 議（開会、会期の決定、議案説明ほか）
- 12月 4日 本 会 議（質疑・一般質問）
- 12月 5日 本 会 議（質疑・一般質問）
- 12月 8日 本 会 議（質疑・一般質問、各委員会への議案付託ほか）
- 12月 9日 常任委員会（総務）
- 12月 10日 常任委員会（民生）
- 12月 11日 常任委員会（経済建設）
- 12月 12日 特別委員会（予算審査）
- 12月 15日 委 員 会（議会運営）
- 12月 16日 本 会 議（各種議案の議決ほか、閉会）

## 第4回定例会開催

平成26年第4回室蘭市議会定例会が、左記日程のとおり、16日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算3件、条例改正等を含む議案12件、議員提出議案の意見書案7件について審議・議決しました。

また、閉会中に審査した平成25年度の一般会計及び3特別会計歳入歳出決算については、定例会初日に認定議決しました。

市議会ホームページをぜひご覧ください！ 室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」 ⇒ 「議会中継」  
※本会議及び委員会がライブ中継または録画放送でごらんいただけます。



# 市民と議会との懇談会

【市民と議会との懇談会とは】

- 平成24年度から実施
- 市議会議員みずからが地域に出向き
- 市民から幅広く意見を聴き
- 市民意見を反映した政策提言を図る

これらを目的に、総務常任委員会、民生常任委員会、経済建設常任委員会がそれぞれ所管する事項からテーマを決定し、市内の関係団体を対象に開催するものです。

10月に実施いたしました当懇談会について報告いたします。

## 総務常任委員会

岡田委員長、常磐井副委員長、立野、南川、早川、児玉、細川各委員

懇談対象団体…

室蘭市小学校校長会  
室蘭市中学校長会

テーマ…市内小中学校の現状と課題について

日時…10月21日

午後6時～8時5分

会場…室蘭市役所

※懇談対象団体概要…

室蘭市内の18小学校及び7中学校の校長によって構成される団体

総務常任委員会は、「市内小中学校の現状と課題について」をテーマに小中学校長会の皆様と懇談会を開催しまし

た。

初めに、学校統廃合について、委員からは、地域とのかかわり、通学路の問題、部活動の参加率と教職員の負担状況、コミュニケーションスキル(※1)に対する考え、今後の統廃合に向けたポイント等の意見があり、校長会からは、課題や問題点だけでなく、統合してよかった点も多々ある、室蘭は地域と学校がつながっており、部活動の講師や不審者対策など地域から多くの支えがあるため地域には大変感謝している、統合の際の協議には、町会やPTAにも参加いただいた等の意見が出されました。

次に、小中学校連携と地域の取り組みについて、委員からは中一ギャップの現状、小小連携、小中一貫教育、地域との防災連携、いじめなど児童生徒の問題行動、スマートフォンな

ど情報モラル教育等の意見があり、校長会からは小学校と中学校との細かな引継ぎを行う、小小連携も大切だが幼稚園との連携も今後重要である等の意見が出されました。



総務常任委員会の懇談会風景

最後に、校長会から、学力は向上しているが読書の習慣がない、並行読書(※2)に適した本が豊富な環境を希望する、議員にも実際に給食を食べて食育の大切さを実感してほしい、給食の食器が古い等の意見が出されました。

今回の懇談会では、本市の学校と地域、PTA、そして議会とのつながりに関する意見を多く伺い、教育現場との継

続的な意見交換の必要性を感じました。

## 民生常任委員会

小田中委員長、早坂副委員長、高橋、田村、柏木、徳中、山川各委員

懇談対象団体…

特定非営利活動法人ウィメンズネット・マサカーネ

テーマ…DV防止法について

日時…10月22日

午後5時～6時47分

会場…室蘭市役所

※懇談対象団体概要…

女性と子どもへの暴力、差別をなくし女性と子どもの人権を守るための活動を行い、男女が対等に生きることができるとしての実現に寄与することを目的とする法人

民生常任委員会は、「DV防止法について」をテーマに特定非営利活動法人ウィメンズネット・マサカーネの皆様と懇談会を開催しました。

初めに、北海道の民間シエル

ターの現状及び団体の活動実態についてお聞きしましたが、シエルター入所者の対応だけでなく電話や来所による相談、シエルター退所後の自立支援など、その活動の大きさが伝わってきました。



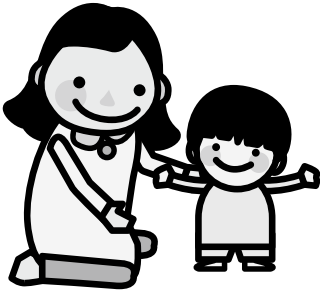
民生常任委員会の懇談会風景

団体からは、DVは本人が加害者・被害者という意識を持っていないことが多く、デートDVを含めた教育が重要であることや、DV対応について関係課と連絡調整を行う窓口が必要であるという意見のほか、NPO法人は活動しやすいが財政基盤が脆弱なため、このままでは次の世代につなげられない等の不安の声も聞

かれました。

委員からは、シエルター退所後の自立支援のあり方、DVの現場を見て育った子供への対応、市からの補助金や道からの委託金、他都市との比較など財政面について質問があり、団体からは、子供への支援として子供向けプログラムを実施しており、他のシエルターのモデルになっている、市からの補助金は他都市と比較して高くなく、道の委託金は出来高払いであり、固定費の捻出に苦労しているとお話がありました。

委員からは、補助金のあり方や自立支援に対する市のあり方など検討しなければならぬとの意見も出されました。この問題は複数部署にまたがる重要な問題であり、市、議会全体で検討しなければならぬと感じた懇談会でした。



## 経済建設常任委員会

古澤委員長、金濱副委員長、我妻、水江、羽立、砂田、山中各委員

懇談対象団体：

室蘭市建設業協会

テーマ：市内建設業の現状と課題について

日時：10月21日  
午後1時30分～3時1分  
会場：室蘭市役所

※懇談対象団体概要：

室蘭市内の建設業を営む企業47社によって構成される団体

経済建設常任委員会は、「市内建設業の現状と課題について」をテーマに室蘭市建設業協会役員の皆様と懇談会を開催しました。

開催に当たり、委員が昭和44年から平成24年までの室蘭市の経済・産業における業種別事業所数及び従事者数の推移表などの資料説明を行い、懇談会に入りました。

最初に、建設業協会からの

意見として、業務量は増大しているが、労務費、原材料費等が高騰しており、どの会社も経営的に厳しい、消費税増税で民間需要の停滞を懸念している、市の行財政改革の二環で道路の維持・補修の委託が検討されており、協会として検討していく、作業員は募集しても応募がない、専門技術者不足、収益の負の連鎖で人材育成ができない、現場を知らないまま監督業務・管理業務を行わなければならない状況であるなどの意見が出されました。



経済建設常任委員会の懇談会風景

これを受けて委員からは、収益確保のため入札方法を検

討、地元工業高校との対話が必要、今後増大すると思われる外国人労働者の受け入れを整備、定住対策に資する跡地利用を行っていく、室蘭の将来をみんなで考えなければ若年労働者の問題は解決しない、業界も一本化して行政に提言しなければいけないなど、多くの意見が出されました。

懇談会の中では、今後、市と議会、関係者が積極的に意見交換していく必要性の共通認識が図られ、今後の議会論議へ向けても有意義な懇談会でした。

### 【用語解説】

※1 「ミニユニ・スクール」：教育委員会から任命された保護者や地域住民が一定の権限を持ち、学校運営の基本方針承認などの役割を担う学校運営協議会を設置する学校。

※2 並行読書：国語の単元の学習中に、教材以外で同じ作家の本や教材と同一テーマの本などを読むこと。

## 質疑・一般質問

議員12人の質疑・一般質問  
及び答弁から23項目を取り  
上げ、要旨を紹介します。

早稲藪市議員 田村 農夫成  
たむら のぶなり

### 安心安全のまちづくりとしての 八丁平土壌汚染対策について

【問】土壌汚染が確認された  
民有地の所有者へ土壌汚染対  
策費を負担する考えは。

【答】市が汚染原因の一つと  
なったことから対策費用の全  
額を助成するが、埋め立てた  
企業にも協力をお願いし、半  
額を負担していただく。

【問】南公園及び隣接市有地  
の対策費用は、埋め立てた企  
業に求めないのか。

【答】市と企業で汚染の責任  
割合を明確化できず特定でき  
ないため費用請求はできない。

【問】市が直接関与した以外  
の民有地の土壌汚染について  
この事態を把握し、直ちに対  
策を打つべきではないか。

【答】八丁平の対策対応は、

国・道と相談する中で、法にの  
ついで実施し、市民の安全安  
心のため今後もしかるべき対  
応を取っていきたい。

元風ネット 南川 達彦  
みなみかわ たつひこ

### 新電力の導入について

【問】本庁と学校への新電力  
導入の検討は。

【答】本庁と学校への導入は  
経費削減効果が期待されるこ  
とから、検証を行いながら導  
入の可否を判断する。

### ふるさと納税について

【問】特典付きのふるさと納  
税導入時期の検討は。

【答】よりなる手法などの検  
討は必要であるが、新年度に  
は実施できるよう検討する。

### 絵鞆小学校校舎存続について

【問】絵鞆小学校の教室棟は  
活用する方向性が示されたが、  
体育館棟の耐震化の検討は。

【答】体育館棟は活用の予定  
がないことから、耐震化の検  
討は行っていない。

市民ネットもろらん 小田中 稔  
おだなか みのる

### 省エネルギー施策について

【問】環境未来都市を標榜し  
ている本市としてCO<sub>2</sub>削減、電  
気料金再値上げによる財政負  
担軽減のため、街路灯のLED  
Dへの一括交換を進めるべき。

【答】街路灯のLED化は消  
費電力の削減効果も大きく、  
今後とも効果的な方法を検討  
し、早期省エネ化に努める。

### 地域福祉計画の策定について

【問】複雑多様化する福祉課  
題に対応するため、高齢者、子  
供、障がい者などの個別計画  
だけでなく、庁内横断的な取  
り組みや地域における支え合  
いの仕組みを作る地域福祉計  
画を策定するべきでは。

【答】地域福祉計画は「子ども  
からお年寄りまで安心して暮  
らせるまちづくり」の推進に  
有効であり、地域福祉計画の  
策定に向け、課題の整理や関  
係機関と協議を行う。

公明党早稲市議会 柏木 隆寿  
かしわぎ たかひさ

### AEDの設置について

【問】AEDを設置している施  
設では利用できる時間帯の多

くが平日の昼間に限定されて  
おり、夜間や休日の利用はで  
きない。市民の命を守る事業  
としてコンビニなど24時間営  
業している店舗へのAED機  
器設置に取り組み考えは。

【答】道においてもAEDのコ  
ンビニへの設置促進について  
検討するとの見解もあり、他  
都市の実態について調査研究  
していく。

### 観光道路の整備について

【問】室蘭西中学校の通学路  
にもなっている道道中央東線  
整備の進捗状況は。

【答】未整備区間のうち、室蘭  
西中学校までの約20mについ  
ては平成27年度完了予定であ  
り、残りの1千520mについては  
事業化に向け北海道に引き続  
き要望していく。

新緑会 早坂 博  
はやさか ひろし

### 輪西社宅通りの 拡幅整備について

【問】国の交付金が活用でき  
ない場合、どう取り組むか。

【答】整備内容等を再検討し、  
事業化について判断したい。

【問】輪西町9条通から新日

鐵住金球場までの区間を先行  
整備する考えは。

【答】関係者への具体的な説明  
のため、沿道の土地利用も考  
慮し、年度内に社宅通り拡幅  
整備の考えを取りまとめたい。

### 青少年研修センターについて

【問】施設は時避難所に指定  
されているが、廃止された場  
合の避難所確保策と災害弱者  
の避難に対する取り組みは。

【答】避難所確保策としては、  
青少年研修センターに近接す  
る施設での対応となる。災害  
弱者の避難対策は、避難行動  
要支援者制度による支援のほ  
か、高層建築物所有者との津  
波避難ビル指定の協定締結を  
進めたい。

早稲藪市議員 常磐井 茂樹  
とまきわい しげき

### 「福祉灯油制度」と その実施について

【問】福祉灯油実施を求める  
市民要望をどう受け止めるか。

【答】今年度は福祉灯油に関  
して現在2件の要望をいただ  
き、消費税の増税、電気料金の  
値上げのため低所得の高齢者

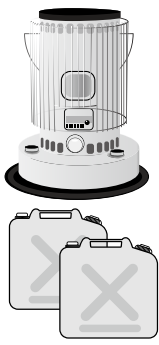
世帯等が生活に困窮していることや、灯油の値上がりが大きな打撃となっている状況をお話いただき、切実な声と認識した。

【問】これまで福祉灯油を実施しなかった理由は。

【答】原油高騰とそれに伴う物価上昇に対する緊急対策として、平成19年と20年に実施したが、21年度以降灯油価格は高めで推移しているものの、急激な上昇が見られなかったため、実施は見送ってきた。

【問】今年度実施の見込みは。

【答】今夏より灯油価格の推移を見ており、引き続き価格の動向を注視し判断する。



市政創造  
岡田 健一

### ひとり親家庭への支援について

【問】所得税法において、夫あるいは妻と死別もしくは離婚した後、婚姻をしていない場合は、税の寡婦(夫)控除になるが、非婚者へのみなし寡婦(夫)

控除を適用するべきでは。

【答】婚姻歴の有無で税法上の取り扱いが異なり負担増が生じている。子育て支援の取り組みを進める上で保育料への適用について検討していく。

### 認知症高齢者への支援について

【問】認知症高齢者の徘徊が全国的にも問題となっている。地域での徘徊模擬訓練実施の考えは。

【答】地域住民を巻き込み、参加者が実体験として学ぶことができ、認知症対応の普及啓発には大変有効と考えており、実施に向け検討する。

公明党蘭市議会  
細川 昭広

### 本市の基金活用について

【問】今後の様々な財政需要に対応するための独自財源確保策の一つとして各基金があるが、残高を含め活用策の基本的な考えについて伺う。

【答】平成25年度末現在で土地、債権も含めて計100億6千875万9千円となっており、活用策については基金条例で定めている各基金目的に従い、

独自財源の有効活用策として、対象事業等への充当のほか今後の財政需要に備えた積立等を行っている。

### 民間活力の導入について

【問】(仮称)環境科学館と図書館の合築について民間委託の可能性を検討する考えは。

【答】環境科学館と図書館の合築は、現在行っている環境科学館基本調査をもとに検討することになっており、民間活力導入については基本計画策定の中で検討する。

市民ネットむらoran  
立野 浩靖

### 室蘭港活用促進の取り組みについて

【問】海外での客船誘致のセールス活動を実施することも効果的と考ええるが、見解は。

【答】洞爺・登別広域観光圏協議会との連携を図り、海外を含めたポータルセールスの検討をしていく必要があると考えている。

### 市立室蘭総合病院について

【問】病床機能報告制度(※1)が実施されたが、具体的に

は道にどのような報告をしたのか。

【答】ICU・HCUは高度急性期機能、その他8つの病床に関しては急性期機能と報告。6年後の病床機能の予定も報告することになっており、現在と同じ機能を予定、1つの病棟に関しては急性期を脱した患者さんが入院できる病棟への転換を検討していると付け加えた。

市民ネットむらoran  
高橋 直美

### 市民協働の取り組みについて

【問】人口減少や税収の低下により、将来市民サービスに限界が訪れる。多様化する市民ニーズに応えるためにも行政の事業に市民が参加する方向へシフトするべきでは。

【答】市民からの提案型事業の研究を進めるとともに、各課における市民と協働可能な事業を再度点検し協働の拡大に努める。

### 子供の貧困対策について

【問】子供の貧困対策は教育支援やひとり親家庭支援など庁内横断的な体制が必要であ

るが、取り組みの考えは。

【答】各種支援とともにひとり親家庭への支援、体制の充実と、庁内関係部署間での連携を図り、子供の貧困への支援に取り組んでいきたい。

市政創造  
早川 昇三

### 蘭中地区の歩道整備について

【問】蘭中地区の老朽化道路整備計画について、来年度の整備計画と具体的な路線は。

【答】新規整備路線として、母恋神社前からあいくるに続く路線を継続的に整備していく。また、現在実施中の母恋南町の2路線については引き続き整備を行い、蘭中地区内でも路線の整備を計画している。

### 学校給食について

【問】現在使用している食器の形状は昭和50年頃から使用しているが、色鮮やかな食器に更新する予定は。

【答】更新については学校給食運営協議会からも要望があり、食器の単価、給食センターの状況や献立についても視野に入れて検討している。

漁業再生について

【問】漁業再生のために高付加価値化へ向けて、産・学・官・民・金の連携による6次産業化を図るべきでは。

【答】漁業振興や新事業創出は、地域産業活性化にもつながる。関係機関と連携、検討し実施していく。



中小企業等振興条例について

【問】中小企業をとりまく社会環境が大きく変化している中で、国は具体的な内容を伴った基本法改正を行ったが、本市でも早急に改正を図るべきでは。

【答】本市の助成を目的にした条例から、国における自治体の中小企業政策への責務強化や、企業者自立への積極支援に沿った条例改正を先進都市を参考に、関係者と連携し、早い時期での改正に向け取り組む。

平成26年第4回定例会議決結果 会期：平成26年12月1日(月)～12月16日(火) (16日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成26年度室蘭市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第2号	平成26年度室蘭市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第3号	平成26年度室蘭市病院事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第4号	室蘭市土地開発基金条例中一部改正の件	〃
議案第5号	室蘭市児童館条例中一部改正の件	〃
議案第6号	室蘭市暴力団の排除の推進に関する条例制定の件	〃
議案第7号	室蘭市国民健康保険条例中一部改正の件	〃
議案第8号	室蘭市道路占用料条例及び室蘭市都市公園条例中一部改正の件	〃
議案第9号	室蘭市普通河川管理条例及び室蘭市準用河川流水占用料等徴収条例中一部改正の件	〃
議案第10号	室蘭市営住宅条例中一部改正の件	〃
議案第11号	財産処分の件(旧日新小学校跡地)	〃
議案第12号	公の施設に係る指定管理者の指定の件(室蘭市青少年科学館)	〃
議案第13号	公の施設に係る指定管理者の指定の件(室蘭市武揚体育館)	〃
議案第14号	公の施設に係る指定管理者の指定の件(市立室蘭水族館)	〃
議案第15号	市道路線認定、廃止及び変更の件	〃
認定第7号	平成25年度室蘭市一般会計歳入歳出決算	認定
認定第8号	平成25年度室蘭市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第9号	平成25年度室蘭市介護保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第10号	平成25年度室蘭市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	〃
意見書案第1号	年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書	原案可決
意見書案第2号	漁業用燃油に係る軽油引取税免税措置の堅持に関する意見書	〃
意見書案第3号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	〃
意見書案第4号	希望する教職員全員の再任用と必要な交付税措置を求める意見書	〃
意見書案第5号	難病や小児慢性特定疾病患者の自己負担の見直しを求める意見書	〃
意見書案第6号	後期高齢者医療制度の特例軽減措置の継続を求める意見書	〃
意見書案第7号	必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書	〃

【用語解説】

※1 病床機能報告制度

社会保障と税の一体改革の中の医療提供体制の改革として、より効率的で質の高い医療提供体制の構築を目指し、都道府県が医療計画において各地域にふさわしい地域医療のビジョンを策定するために、医療機関が担っている医療機能(病床単位)を都道府県に報告する仕組み。

平成26年第1回臨時会議決結果 会期：平成26年11月28日(金) (1日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成26年度室蘭市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第2号	室蘭市職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第3号	室蘭市特別職の職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第4号	室蘭市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例中一部改正の件	〃
議案第5号	室蘭市消防団員等公務災害補償条例中一部改正の件	〃
報告第1号	専決処分について承認を求める件(平成26年度室蘭市一般会計補正予算(第5号))	承認

平成27年第1回室蘭市議会定例会 会期(予定) 2月26日(木)～3月23日(月)

※会期の決定及び日程の詳細につきましては、2月24日(火)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ(議会日程)に掲載いたします。

編集後記

第4回定例会の質疑・一般質問では、12名の議員が登壇しました。今回は、多くの議員が「水素エネルギーの活用」について質問しており、室蘭のまちづくりの要素としての水素エネルギーに対する期待度の高さがうかがえました。また、各委員会では小学校をはじめとする跡地活用の方向性が示され、活発な議論が展開されました。

水素エネルギーの活用や学校統合などにより室蘭の姿が変化する中で、将来の姿を明確にするための議論を更に深めていくことが必要だと感じました。

(南川)